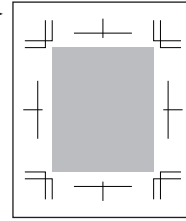


— イラストレーターデータ作成時の注意点 —

2012.08.27

- 入稿形式はイラストレータ(CS3以降のバージョンで制作したデータは、必ずCS3に落として保存して下さい。)、アウトライン済みのEPSデータをお願いします。
- アートボード中央で制作を行って下さい。
- ドキュメントのカラーモードはCMYKにして下さい。
- トンボは必ず「トリムマーク」で作成し、CMYKに変換して下さい。
(C100%、M100%、Y100%、K100%)
- 画像の保存形式は、350dpi・EPS保存
(保存時、プロファイルの埋め込みは避けて下さい。)をお願いします。
- 画像を配置する際に『埋め込み』は避けて下さい。
- ファイル名は、半角英数でお願いします。機種依存文字記号文字の使用は避けて下さい。
- 出力データに、データと同じ出力見本紙、(サーバでの入稿時はpdf)を付けて下さい。
- データは必ずフォルダに入れ、圧縮して下さい。【圧縮形式:stuffit.zip】
(使用した画像は、全て出力するファイルと同じフォルダに入れて下さい)
- 指定のサイズで制作してください。(ケイ線もサイズ内におさめて下さい)
- 線幅は0.1pt以上で制作してください。(パターンも同様)
- 『オーバープリント』にはチェックを入れないで下さい。(K100%の部分はノセの設定になります。)
- 背景の画像等の透けを防ぐため、K100%オブジェクトの部分にはCMYをそれぞれ30%ずつ混ぜて下さい。
※細かい文字や細い線などは除く。
- パターンを使用している場合は、「分割・拡張」して下さい。



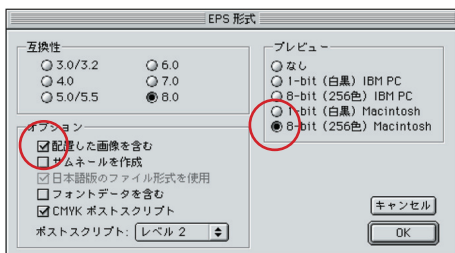
◎クーポンマガジンの場合は、オモテとウラでデータを分けて下さい。

入稿前のチェック項目

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> サイズは指示通りになっているか | <input type="checkbox"/> 孤立点は無いか |
| <input type="checkbox"/> オーバープリントのチェックは外れているか | <input type="checkbox"/> K100%オブジェクトの色確認 |
| <input type="checkbox"/> 使用写真は全てフォルダに入っているか | <input type="checkbox"/> RGB画像が含まれていないか |
| <input type="checkbox"/> アウトライン漏れは無いか(「フォントの検索」でも再度確認して下さい) | |
| <input type="checkbox"/> 特色・スポットカラーが使用されていないか(使用されている場合、プロセスカラーに変換されます) | |
| <input type="checkbox"/> 不要なオブジェクトが無いか | |

★イラストレータ5.5、8 EPS保存時の注意点

- ・「配置した画像のデータを含む」にチェックを入れて下さい。(図1)
- ・「プレビュー」形式は「8-bit (256色) Macintosh」を選んで下さい。(図1)

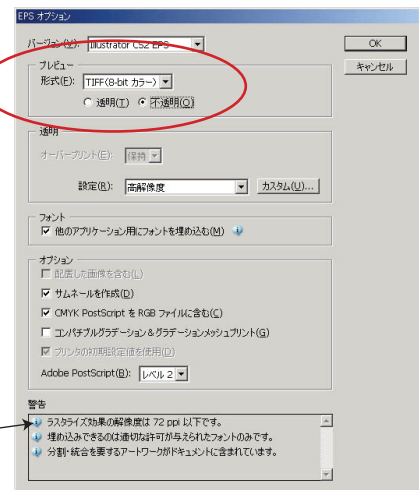


(図1)

※Windows版のイラストレータの場合、保存時に「プレビュー」形式を「TIFF (8-bit) カラー」にし、「不透明」ラジオボタンにチェックして下さい。

(図2)

※ドキュメントのラスターサイズ解像度を高解像度(300ppi)にして下さい。



(図2) Windows の場合